

経済建設常任委員会の質問を紹介します

協立病院の建て替えのため治水公園の一部を売却

釧路協立病院の建て替えのため、病院の隣接地にある治水公園の一部を道東勤医協に売却するよう準備を進めていることが分かりました。

公園面積は0・68ヘクタールですが、これが0・28ヘクタールに減ります。そこで、二つの角度から質問しました。

①公園売却の前例としない

今回はやむをえないことだとしても、これを前例として、更なる公園の売却は行わないことを求めました。

市は代わりの公園をつくったり、公益上やむをえない場合を除いて、公園を縮小できないと答弁。今回の売却は例外的なものとなりました。

②近隣に新たな公園を

公園の隣にある保育園に影響することから、事前にきちんと説明しているのか

と質問。「保育園にはまだ話していない」と答弁。大問題です。

「子ども達のために近くに新しい公園を造るべき」との質問には、「庁内で検討中」と答えただけでした。



治水公園と協立病院

村上かずしげ通信 2024. 7. 7
発行 日本共産党市議団

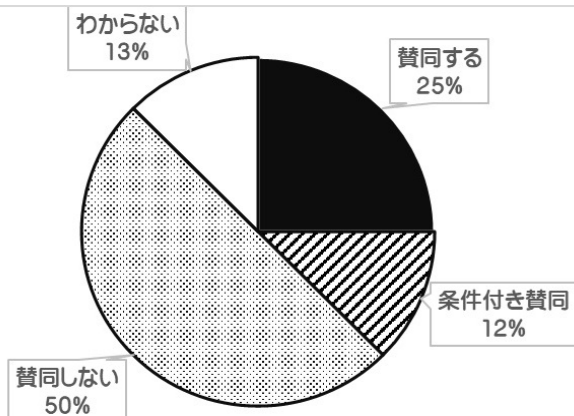


宿泊税を再来年四月から導入!?

道の宿泊税に反対が出ているのに、市は独自に追加課税することを検討しはじめました。修学旅行などを除いて一人一泊二百円を道税に上乗せ。観光目的の税なのに、観光客だけでなく、ビジネス客にも課税します。

カジノにも使える

「カジノの本格的な誘致を進めるときにも宿泊税を財源にできるのか」と質問。使い道は予算編成で決めるが使うことはできると答えました。



市が行った民宿・旅館の聞き取り

民宿・旅館の半分は反対

ホテルの4分の3は賛成ですが、民宿や旅館は「工事作業員等の宿泊者が大半で観光客は皆無。料金に転嫁できない」と反対が半数。市が聞き取りした民宿・旅館は資料では8件のみ。このままでは賛成している人がメンバーを占める「宿泊税に関する懇談会」で、強引に増税が進められかねません。

早急に対象となる事業者すべてにアンケートを行なうべきです。